

## 教員の公募について

1. 職 名 実地研修担当助教
2. 採 用 人 員 1名
3. 担 当 職 務
  - 1) 海外及び国内の実地研修の実施に関する事務的諸準備
  - 2) 海外及び国内の実地研修及び講義のための資料収集（現地調査を含む。）
  - 3) 海外及び国内の実地研修参加学生が作成する報告書の公刊に際しての編集及び関連資料の翻訳の監修（英和及び和英）
  - 4) 海外及び国内の実地研修に関するウェブサイトの管理
  - 5) 海外及び国内の実地研修に関わる学生等からの問合せに対する応対
  - 6) その他、海外及び国内の実地研修委員会の所管事項
4. 任 期 任期は3年とする。再任は1期とし、期間は2年とする（合計5年）。ただし、再任に際しても、通常の選考手続を経るものとする。
5. 応 募 資 格
  - 1) 国際開発に関連のある専門領域の修士の学位を取得し、又はそれと同等以上の研究能力を有すること。ただし、博士の学位を取得しているか取得予定の者が望ましい。
  - 2) 海外実地研修先の諸機関と交渉し、英語文書を起案できる英語能力及び国内実地研修先の地方自治体等と交渉し、日本語文書を起案できる日本語能力を有する者
  - 3) 途上国において、1か月以上の学術調査活動に携わった経験を持つことが望ましい。
  - 4) 英文による専門的論文を執筆した経験を持つことが望ましい。※業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められる場合には、女性を積極的に採用する。
6. 応 募 書 類
  - 1) 履歴書（写真添付）4部
  - 2) 自薦書（実地研修についての抱負を含む。2,000字以内の日本語で作成すること。）4部
  - 3) 研究業績書 4部
  - 4) 主要論文3編（それぞれにつき、印刷媒体及びPDFの両方）  
（応募書類は、原則として返却しません。PDFはCDに保存して同封してください。）  
※提出書類は本選考以外の目的で使用しません。
7. 応 募 期 限 平成29年10月23日（月）（17時必着）
8. 選 考 方 法 書類審査の後、面接を行います。（面接のための旅費は支給しません。）  
面接の一環として、英語による模擬授業を行うことがあります。
9. 採 用 予 定 日 平成30年1月16日（火）以降
10. 応募書類送付先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学大学院国際開発研究科長 伊東早苗 宛  
封筒に「実地研修担当助教応募書類在中」と朱書し、郵便の場合は（簡易）書留で送付してください。海外からの発送は発送記録の残る方法で送付してください。
11. 問 合 せ 先 名古屋大学大学院国際開発研究科 国際開発専攻 上田晶子  
E-mail : [ueda@gsid.nagoya-u.ac.jp](mailto:ueda@gsid.nagoya-u.ac.jp) ※電話による問合せには応じません。

以上